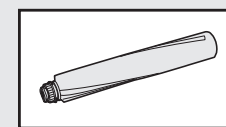


お手入れする 1

水洗いできるもの



警告



お手入れ時は必ず運転を停止して
本体からバッテリーをはずし、
充電器の電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

吸込口(ヘッド)・回転ブラシ

お手入れの目安

■吸込力が弱くなったり、汚れが気になるとき
(月1回程度)

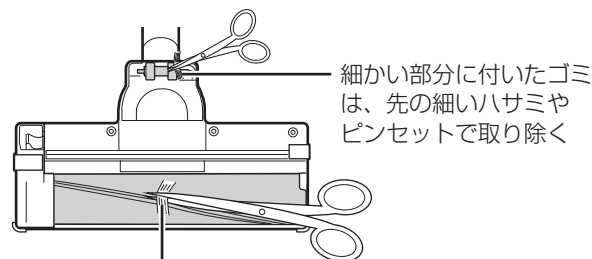
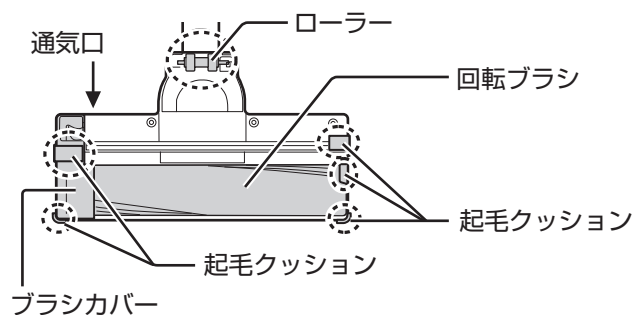
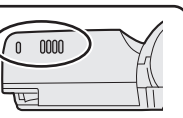
■ヘッドお手入れランプ(赤)
が点灯したとき

回転ブラシを取りはずして
ゴミを取り除いてください。
(右記参照)



吸込口に付いたほこりをスグトルブラシなどで吸い取り、
部にかみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、
水を含ませて固く絞った布で拭く。

通気口に付いたほこりも
吸い取ってください。



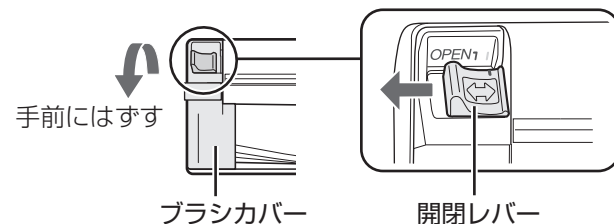
からまったゴミは、溝に沿って切り取る
(ブラシの毛先を切らない)

部が摩耗した場合は使用を中止し、
お買いあげの販売店にご相談ください。

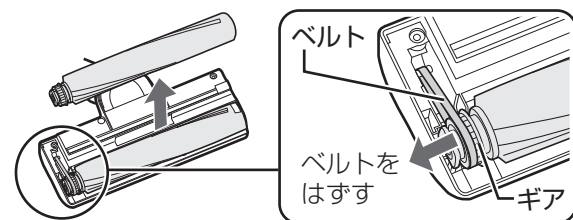
回転ブラシを取りはずしてゴミを取り除く

回転ブラシを取りはずす

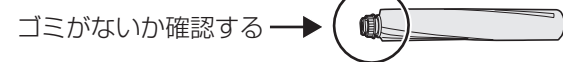
① 開閉レバーを「OPEN」までスライドさせ
ブラシカバーをはずす



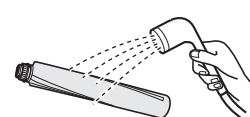
② 回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアからはずす



③ 回転ブラシに巻き付いたゴミを取り除く



汚れがひどいときは回転ブラシを水洗いできます



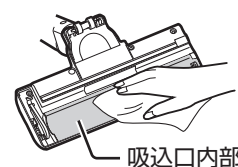
ブラシを強くこすらない
でください。

お願い

- 洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール類(除菌シートなども含む)やお湯(約40℃以上)は使わないでください。(変質や変形の原因)
- 水洗いした後は、水気をしっかり切り、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かしてください。
- ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。(変形や故障の原因)

吸込口全体は水洗いできません

吸込口内部の汚れが気になるときは、
水または薄めた中性洗剤を含ませて
固く絞った布で拭き取ってください。

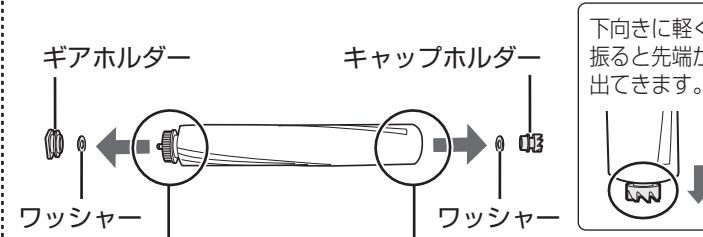


回転ブラシの「両端」にゴミがかみ付いたときは

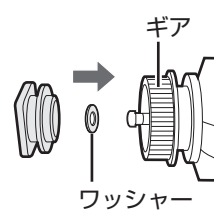
回転ブラシ両端のギアホルダー・キャップホルダー・
ワッシャーをはずして、ゴミを取り除いてください。
奥にゴミが詰まっていないか確認してください。

ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを
紛失しないよう、ご注意ください

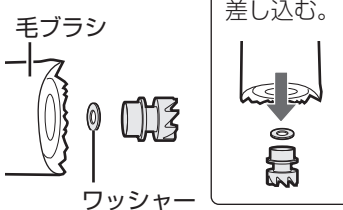
平行にまっすぐはずしてください。



ギアがある方に
ギアホルダー・
ワッシャーを
取り付けます。



端まで毛ブラシがある方に
キャップホルダー・
ワッシャーを
取り付けます。



お願い

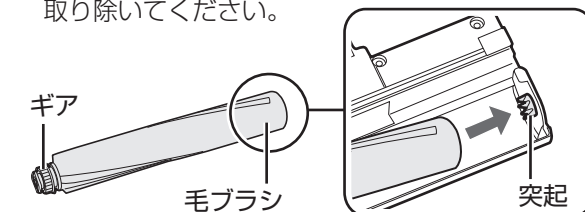
- お手入れ後は必ず、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを取り付けてください。
- 回転ブラシが取り付けできない場合は、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを正しく取り付けているか確認してください。

お手入れ後は回転ブラシを正しく取り付けてください。

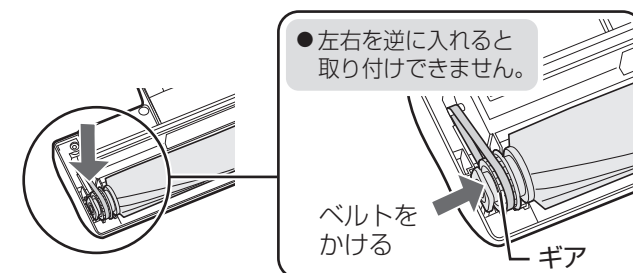
回転ブラシを取り付ける

① 端まで毛ブラシがある方を突起に差し込む

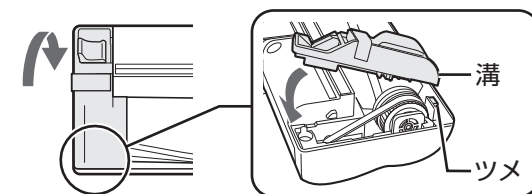
- 突起周辺に付いたほこりは
取り除いてください。



② 回転ブラシのギアにベルトをかけ、溝に入れる

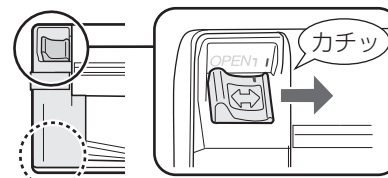


③ ブラシカバーの溝をツメにかけて取り付ける



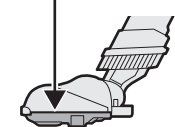
④ 開閉レバーを矢印の方向にスライドさせる

- しっかり閉まっていることを
確認してください。



すき間が開いている場合はここを上から押し、
はめ込む

側面からみて
すき間が開いて
いないことを
確認する



お手入れする 2



警告



お手入れ時は必ず運転を停止して
本体からバッテリーをはずし、
充電器の電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

水洗いできるもの

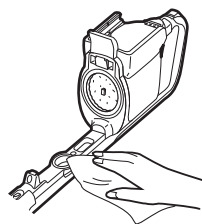


本体

汚れが気になるときに

水または薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で
汚れを拭き取る。

- シンナー・ベンジン・アルコール類(除菌シートなども含む)やお湯(約40℃以上)は使わないでください。
(変質や変形の原因)

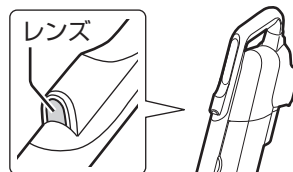


LEDライト

汚れが気になるときに

乾いたやわらかい布で、LEDライトのレンズに付いた
汚れを拭き取る。

- 水拭きしないでください。
(内部に水分が入ると故障の原因)
- レンズを強く押さないでください。



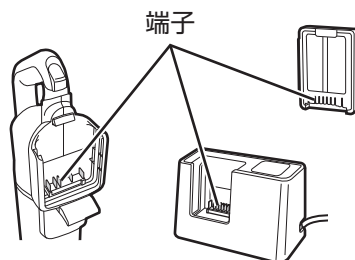
充電部の接点(端子)

汚れが気になるときに

乾いた布で汚れや異物を取り除く。

ご注意

- 本体・充電器・バッテリーは水洗い
できません。



付属吸込口

汚れが気になるときに

水または薄めた中性洗剤で洗う。
水洗いした後は、充分に乾かしてください。

- シンナー・ベンジン・アルコール類(除菌シートなども含む)やお湯(約40℃以上)は使わないでください。
(変質や変形の原因)

